

当日の練習曲と留意点 練習日： 2023. 10 / 11

小節	練習曲と留意点	備考
旅のよろこび		11/5 県芸術祭
全般	①子音を普段の3倍くらい強調して。しかも音をつないで ②曲を通して気持ちも声も明るく	全
5～6小節	“オーイ”の繰り返しの出だしをそれぞれ合わせて	T1・T2/Br・Bs
6～7小節	cresc./decresc.の繰り返시를強調して	全
13～17小節	①“たびの…ここに…”で“た”“こ”のT・K子音を立てて ②“…いまーしるー”のうー母音は唇を真ん中に寄せて (34小節も同じ。頭のテッペンに煙突をつけて発声を) ③17小節のレファラの和音はバランス良く (Brは控えて)	全
19小節	“…かもめー”で“めー”の4分音符の長さを保って	全
25～26小節	“…よろこびー”で“びー”は3パートが同音(レ)なので頑張りすぎないように	全
43～47小節	①“はやー”と“いまー”の2分音符半の長さをタツプリと ②“こころ…”のK子音をシッカリ立てて	全
吹雪の街を		11/5 県芸術祭
全般	スタカート部で4パートがシンクロするように。4拍目の長さ(短すぎず長すぎずに)にも注意して。	全
9小節	“あるいて…”の出だしを4パートで合わせて	全
11小節	ドとミ♭の和音をシッカリと(隣の声をよく聞いて)	Br・Bs
16小節	ミソシミの和音をシッカリと。Brは前のファラソのラにシッカリ上がって	全(Br)
17～20小節	T1(m f)はもう少しガンバって(T2・Br・Bs(m p)は控えて)	T1
37～小節	“その…”で出だしのm fは少し抑えて45小節のfに向かって段々と盛り上げて	全
49小節	ソ→ファ#(T2)、レ→レ#(Br)、ソ→シ(Bs)の変化はエスカレーターで(会談にならずに)ふんわりと動いて	T2・Br・Bs
53～60小節	まずBr・Bsがm pで次にT2がm fで最後にT1がfでスタート。その都度盛り上がっていくように	全
86～93小節	出だしのpは思い切って抑えて。92小節からは消え入るように	全
忍路		
1～8小節	音取り	全
9～16小節	音取り	全

*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。 T1：市村